

事業所概要

事業所名称	キャンビ港南
所在地	〒233-0012 横浜市港南区上永谷2-16-21 クリエールワークー1階
事業所責任者	細田 尚久
事業開始日	2019年7月1日
対象者	重症心身障害児の方
利用定員	5名/日
職員体制	管理者・児童発達管理責任者 1名 看護師 1名 機能訓練担当職員(非常勤) 1名 児童指導員 2名 ドライバー 1名
サービス提供時間	《児童発達支援》月・火・水・木・金 13:30～17:30 《放課後等デイサービス》月・火・水・木・金 14:30～17:30 休校日 13:30～17:30



送迎について

現在の送迎学校

左近山特別支援学校、上菅田特別支援学校、
中村特別支援学校、東俣野特別支援学校

放課後の送迎について

学校までのお迎えを行います。
自宅までのお送りにつきましては
ご相談ください。

※交通事情や距離によりお断りする場合がございます。

長期休業中の送迎について

送迎可能エリアがございます。
ご相談ください。

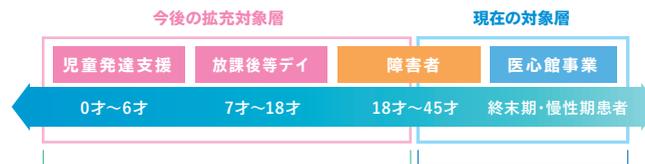
運営会社

キャンビを運営する株式会社アンビスの親会社、
株式会社アンビスホールディングスは、2019年10月9日
東証JASDAQ (スタンダード) に新規上場いたしました。



社名	株式会社 アンビスホールディングス	Amvis Holdings, Inc.
証券コード	7071	
代表者	代表取締役 柴原 慶一	
設立年月	2016年10月 (キャンビを運営する株式会社アンビスは2013年9月に設立)	
資本金	15.40億円 (2019年11月末時点)	
本社所在地	〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目9番8号 (2020年1月中旬まで) 〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目1番1号 (2020年1月中旬以降)	
役員構成	代表取締役 柴原 慶一 取締役 鈴木 しのぶ 常務取締役 荒井 亮二 (社外) 取締役 前田 早知子 取締役 西久保 千賀 監査役 加藤 拓也 (社外) 取締役 三橋 秀一 取締役 牛込 伸隆 (社外) 監査役 松尾 信吉 (社外)	
事業内容	有料老人ホーム、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、放課後等デイサービス等	
社員数	855名 (グループ全体、2019年11月末時点)	

当社グループの事業領域



お問い合わせ

TEL 045-827-3163

携帯 080-4088-5958

FAX 045-827-3167

MAIL canvi@amvis.co.jp

HP kodomohospice.com

受付時間
12:30～18:30

FAXは24時間受付



キャンビ港南

重症心身障害児向け

「児童発達支援」「放課後等デイサービス」



キャンビに込めた思い

キャンビとは、canとvisionを組み合わせた造語です。「こどもの持つ力を信じ、こどもに関わるすべての人の笑顔と未来をつくる」といった事業理念からキャンビと名付けました。

ロゴに込めた思い

ロゴは、こども自身の力強い生命力や成長を緑で表現し、そこに关わるすべての人の笑顔と未来を、暖色系の葉と安心感のあるクリア系の葉で包み込むデザインとなっております。

キャンビの一日



学校がある日 (放課後)

14:30 ~15:30	学校お迎え・キャンビ到着 (健康観察・トイレ・水分補給)
15:45	はじめの会 (始めの歌・読み聞かせ等)
16:00	おやつ・医療ケア
16:30	活動 (散歩・自立活動・ふれあい遊び等)
17:15	終わりの会 (振り返り・終わりの歌)
17:30	キャンビ出発・自宅送り

学校がお休みの日 (休校日)

13:30	自宅お迎え・キャンビ到着 (健康観察・トイレ・水分補給)
14:15	はじめの会 (始めの歌・読み聞かせ等)
14:30	おやつ・医療ケア
15:00	活動① (散歩・自立活動・音楽活動等)
16:00	活動② (季節の制作・感触遊び等)
17:15	終わりの会 (振り返り・終わりの歌)
17:30	キャンビ出発・自宅送り

おやつは、ご持参いただいたものを召し上がっていただけますので、お気軽にご相談ください。

キャンビ港南の歴史

キャンビは、医療施設型ホスピスを運営する株式会社アンビスの新規事業として、2019年7月1日に、医心館東戸塚 4階の一角でスタートしました。

順調に利用者様が増えてきたことから、より広いスペース、建物の1階、送迎しやすい幹線道路沿いで物件を探しまして、2019年12月1日から上永谷駅近くの物件で、新たに事業開始させていただくことになりました。

医心館東戸塚内から出ましたが、医心館東戸塚との連携は可能ですので、今後も、重症心身障害児の皆様の特化し、良質なサービスを提供していきます。

キャンビの特徴

- 小児医療や障害児支援の経験があるスタッフの存在
- 幹線道路に面しておりビル1階と通所しやすい施設
- 医療的ケアのノウハウがあるハイスキルナースが多数所属する医心館との連携

利用者様の声

《キャンビを選んだきっかけは?》

住んでいる近辺に重心をみてくれる場所がなかったので、家と学校以外で楽しく過ごせる場所が増えればと思って選びました。
(小学部 男児 母)

ナースさんが常駐されているので、医療ケアが必要な場合でも安心して預けることができました。
(小学部 女子 母)

《キャンビに通い始めてどうですか?》

キャンビ通所用のバッグを見せると「行きたい!」とアピールするので、毎回楽しみにしているんだなと感じます。楽しめる活動を準備してくださっているのでありがたいです。スタッフの皆さんも明るく接してくれるので、いい雰囲気伝わってきます。
(小学部 男児 母)

《キャンビの活動はどうですか?》

体調がその日によって変わる子どもたちなので、活動内容を臨機応変に考えながらやってもらっているのがありがたいです。
(高等部 女児 母)

重症心身障害児をとりまく社会課題

児童発達支援や放課後等デイサービスについては、近年飛躍的に利用者数も事業所数も増えております。

しかしながら、全国でおよそ**43,000人**(2012年4月時点)と推計される重症心身障害児者に対して、重症心身障害児を対象とした事業所は、児童発達支援事業所**248カ所**、放課後等デイサービス事業所**354カ所**(いずれも2016年5月時点)と、極めて少ない状況です。

出所：朝日新聞デジタル(2017年2月23日付)

横浜市の状況

横浜市内の重症心身障害児向け事業所は2019年10月の時点で、児童発達支援事業所は**4カ所**、放課後等デイサービス事業所は**14カ所**となっております。重症心身障害児向け事業所は、**各区に1カ所以上の設置まではなされていない状況です。**



Canvi
所在地

出所：横浜市「障害児通所支援(児童発達支援・放課後等デイサービス)事業所一覧」を基に当社作成

サービス内容

個別支援計画に沿って、一人ひとりのお子様合うプログラムやケアを行います。

- コミュニケーション能力の向上
- 余暇支援 ●身体機能の維持・向上
- 他機関連携

見学・相談について

事業所内の紹介と利用についての相談会を随時受け付けております。個別に実施させていただきますので、ご来所予定日をお電話もしくはメールにてお知らせください。当日連絡でも大歓迎です。職員一同、お待ちしております。